



CHARTERED JAN,3, 1980

THE SERVICE CLUB TO THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUB

仙台青葉城ワイズメンズクラブ

THE Y'S MEN'S CLUB OF SENDAI-AOBAJOH

Sendai YMCA, 9-7 Tachimachi, 〒980-0822
Aobaku, Sendai 980-0822 Japan 仙台市青葉区立町9-7 仙台YMCA内
TEL(022)222-7533 FAX(022)222-2952 E-mail:info@sendai-ymca.org

== 2015~2016年度 主題 ==

- 国際会長【信念のあるミッション】Wichian Boonmapajorn (タイ)
- アジア地域会長【愛をもって奉仕をしよう】Edward K.W.Ong (シンガポール)
- 東日本区理事【原点に立って、未来へステップ】渡辺 隆 (甲府)
- 北東部部長【今と原点を融合して未来へ】中川 典幸 (仙台)
- クラブ会長【未来を信じて共に歩もう】菊地 弘生 (仙台青葉城)

VOL. 390

2016年1月

強調月間：IBC/DBC (国際兄弟クラブ・国内兄弟クラブ)

<今月の聖句>

空(くう)の空、空の空なるかな、すべて空なり (主いませずば)

<伝道の書I章1節>

「2016年を迎えて後期への抱負と期待」



2016年という年は、何故か私にとって新たな第一歩を踏み出す新鮮な年のように思えてなりません。これまでの経験則が無意味な程、2月で64歳を迎えますが、自分発見に繋がる

元年とでも言うのか？きっと人生の節目の年なのでしょうね。

話は変わりますが、9日の土曜日に桜美林大学の多摩アカデミーヒルズで行われた、在京ワイズ合同新年会に出席する機会を得ました。礼拝での奨励が「新しい都市、自分のタレントを生かして生きよう」聖書「マタイによる福音書」25章14~30節の例え話を、薛恩峰牧師先生は、ご自身の生きざまを紹介し、判り易く解説してくださいました。

一人一人が異なる能力を持っています。他人と比較し羨んだりしないで、自身相応の能力をポジティブに受け止め、それを生かしていくことの方が大事です。また、この新年会に133名参加されたワイズメン及びワイズウィメンの方々の何とエネルギーで若々しいこと。私もお仲間に入れて欲しい



2015-2016年度
クラブ会長
菊地 弘生

位、奉仕活動への意欲的な話で、盛り上がっていました。後半戦に向け、日々気合いを込めて未知への挑戦と活気溢れる奉仕活動を目指し、ワイズの未来を少しでも明るい方向にもっていけるような貢献ができたらと考えています。

お年玉3等当選切手シートをCS事業にご提供のお願い

2016年のお年玉付き年賀はがきの3等当せん番号が決まりました。2月の例会時(4日 or 18日)に担当の尾木委員長宛ご提供下さいますようご協力をお願いします。

69

90

12月 例会				B F		スマイル	
会員数	13名	メネット	7名	切手	0 kg	今 月	36,710 円
出席者	11名	ゲスト	20名	現金	0 円	累 計	98,520 円
Make-Up	0名	出席率	85%	累計	0 円	ファンド	83,000 円

会 長	菊地 弘生
副会長	涌澤 博
書 記	加藤 重雄
直前会長	南澤 一右
メネ会長	佐藤あつ子
担当主事	青木 絵美

12月クリスマス例会報告

日時 2015年12月12日(土) 17:00~20:00
場所 レストラン「オリーブの風」
出席者 <メン・ウィメン>青木、池田、尾木、金原、
加藤、岸田、菊地、佐藤、清水、南澤、涌澤
<メネット>池田、尾木、金原、加藤、岸田、
南澤、涌澤 <ゲスト>村井伸夫さん、加藤けん
いちさん、吉澤陽子さん、井上勇二郎さん・さゆ
りさん・慶修君・凌ちゃん・香花ちゃん・修大君、
蛭名麻美さん、佐藤ゆかりさん、菊地茂さん、
菊地康子さん <コメント・マゴメット>尾木
梨紗枝子ちゃん・公祐君・亮介君、加藤大葵君、
大井愛依菜ちゃん、涌澤勇輝君、南澤莉香子さん
(計38名)
司会 第一部：南澤一右 第二部：涌澤 博



12月12日(土)、元気な子供たちの声とともに、三々五々、会場の「オリーブの風」にメンバー、そしてゲストが顔を寄せ、賑やかなクリスマス例会が開催されました。38名の参加ということで今年最後の例会に相応しく心身ともに満たされた例会となりました。第一部開会礼拝は、仙台YMCAの村井総主事によるクリスマスメッセージとお祈りで始まり、ここに大勢集えたことを共に喜びました。第二部は祝会。ゲストとしても参加いただいた菊地夫妻運営のレストラン「オリーブの風」による温かい鍋が各テーブルで湯気をあげ、バイキング形式の美味しい料理をお腹一杯楽しみました。それぞれのテーブルで話が花が咲き、幼い子供たちや成長に驚かされる子供たちなど、クリスマスの夕べにふさわしい心とむひと時となりました。いつも大きな盛り上がりを見せる「オークション」では涌澤ワイズのコメント勇輝君が手腕を發揮し、18,100円の売り上げを見せ、またビンゴゲームではあちこちで歓声が上がりました。その後クリスマス献金、ハッピーアニバーサリーと続き、閉会点が菊地会長より鳴らされました。90歳を超える池田メネットもご夫妻で参加、1歳にならない井上修大君を抱え大家族で参加の井上一家、久々に大勢集まることができ、新しい年が明るく幸多い年となることを願ってそれぞれ帰宅いたしました。



2016年1月第二例会報告

日時 2016年1月7日(木) 18:45~20:30
場所 仙台YMCA会議室203
出席者 青木(絵)、菊地、佐藤(あ)、清水、涌澤
金原メネット、加藤メネット

1. 会長挨拶 菊地会長
新年明けましておめでとうございます。雪のない新年を迎えましたが、自然現象と人間の行動は一致すると言われます。今年もワイズのミッションを果たすため一致団結して進めたい。
2. 議事
 - 1) 後期半年報の提出について
青木まりえさんは4月に勤務体系が決まるので、休会を半年間延期、10月末に遠藤氏の退会があったため、1名減の12名で提出する。
 - 2) 後期区費、各種献金の納付期限について
 - ①部を経由して送る献金 (ASF,CS,FF,BF,TOF, RBM,YES,YVLF・・・) 2月15日
 - ②クラブから区へ直接送る献金 (区費、入会金、ロースター代金と広告料、JEF,EF,アルミタブ、使用済み切手、お年玉年賀切手シート)・・・2月15日
 - 3) 次期クラブ会長候補選任と次期会長研修会の件
・次期会長研修会は3月5日・6日(於：東山荘)
・人選については、結論に至りませんでした。
 - 4) 世界YMCA同盟難民緊急支援募金について
・現在ヨーロッパは未曾有の難民危機に直面しています。世界YMCA同盟は難民支援のために緊急募金を呼びかけています。募金期間は2016年1月30日(土)までです。
・仙台YMCAまたはゆうちょ銀行にて募金を受け付けています。(振替貯金：00190-6-464236 名義：日本YMCA同盟地域国際募金難民緊急支援と明記ください)
 - 5) その他活動報告・連絡事項
 - ①3クラブ実行委員会より(菊地)
・反省会 1月22日(金) 番屋集合郎
・合同新年例会 1月20日(水)
・東日本大震災慰霊の風上げ 3月6日(日) 13時
 - ②石巻新クラブ設立準備委員会事務局より(清水)
・第2回設立準備委員会 1月23日(土) 17時
・YMCA石巻センター
 - ③メネット会より(佐藤メネット会長)
・国際、国内プロジェクトに5,000円を献金
・西宮クラブメネット会被災地訪問(仙台～宮古)
・3月28～29日(7～8名)
 - ④YMCA報告(青木担当主事)
・12月23日の街頭募金に約11万円の協力
・2月11日の全体研修会にワイズのスピーチを午

前10時～11時に、1クラブ10分間のアピールをお願いしたい。題は「YMCAに求める変革とは」、場所は、東京エレクトロンホール（前宮城県民会館）

- ・YMCAのイメージアンケート、1万人に実施することができ、協力に感謝。

⑤その他

- ・次々期理事候補者推薦について（菊地会長）
- ・ブリテン原稿の依頼について（清水）

3. 閉会点鐘 菊地会長

ことしの国際協力募金に感謝して

実行委員長 南澤 一右

新年明けましておめでとうございます。昨年は大変お世話になりました。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

さて、今年度で44年目となる国際地域協力募金は仙台YMCA特別プログラム(チャリティバザー、チャリティラン、チャリティゴルフ、仙台YMCAクリスマス)の中で一番活動期間が長いプログラムになります。そういったこともあり、昨年から様々な活動を展開しております。恒例の街頭募金や各事業所の特別プログラムに加え、今年度は、Tシャツの受注販売、スポーツタオルの販売、年賀状などの書き損じハガキ、テレホンカードなどの金券のご提供をお願いしております。これらの活動におきましては既に多大なるご協力を頂いております。この場を借りまして、厚く御礼申し上げます。

ところで、今年度の国際地域協力募金の目標額は200万円と少なくない金額ですが、みなさまからいただいた募金は、タイ農村ワークキャンプ、子ども支援基金助成、東日本大震災復興支援助成、全国YMCAとの協働事業等、さまざまところで有効に使われます。更に今年度は日本YMCA同盟及び世界YMCA同盟より世界の難民に対する緊急支援要請があり支援先の一つとして急遽新たに加わりました。「難民緊急支援」が使途先に加わったこともありますが、目標金額以上を募ることが出来るよう委員一同一丸となって活動を進めていきますので、みなさまのより一層のご協力をお願い申し上げます。



▼ 東日本大震災発生から5年を迎えて

仙台YMCA支援対策室室長 村井 伸夫

－ワイズメンズクラブと共に－

まもなく2011年3月11日に発生した東日本大震災及び福島第一原発事故から5年が経とうとしています。この大震災による死者は2016年1月19日現在で宮城県・岩手県・福島県の被災3県だけでも15,827人、行方不明者は2,558人となっており、2015年12月10日現在の全国避難者数は全国47都道府県の1,150の市区町村へ約182,000人であると公表されています。過去に例を見ない大災害は、家族や友人を失い、思い出と故郷をも失い、未だに復興への道半ばの中で、明日の希望を失ったままの方々が多くいることは周知のことです。

発生から現在まで、私ども仙台YMCAは大震災被災者支援仙台3クラブ実行委員会との協働をもって、限られた小さな地域と本当にわずかな被災者の方々への支援活動を継続してまいりました。申し上げるまでもなく、それを可能としたのは全国にあるYMCA及びワイズメンズクラブからのご指導とご支援によるところが大であり、また、被災地の行政機関及び社会福祉協議会並びに教育委員会、大勢のボランティアにからのご理解とご協力があったものでした。

今思えば、自らが被災者であるにも係わらず、YMCAを頼って避難してきた方々、また津波被害の被災者の方々のために献身的に奉仕の業に携わってくださった在仙ワイズメンズクラブの皆さまには、ただただ頭が下がる思いで一杯です。

仙台YMCAは来る2016年度も、東日本大震災支援対策室を継続し被災者支援活動及び被災地の現状と課題の情報提供に努めてまいります。さらに、本年度まで東京YMCAとともに運営を担ってまいりました「YMCA石巻センター」は、本年度末をもって東京YMCAが活動を終了した後も、仙台YMCAと設立を目指している石巻広域ワイズメンズクラブ(仮称)で当面1年間運営を継続してまいります。

最後となりましたが、私どもの歩みの上に、常に御神さまのお守りとお導きがあったことを覚え、これからも神さまの御心にかなった働きを進める所存であります。これまでのワイズメンズクラブのお働きに心より感謝と尊敬を申し上げるとともに、これからも変わらずにご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

(仮称)石巻広域クラブ設立準備委員会報告

▼ 石巻市名振地区「津波の石碑」除幕式のご案内

東日本大震災発生からまもなく5年、ミサワホームグループの支援と名振地区住民、YMCA、ワイズメンズクラブとプロデューサー、彫刻家、施工者の協働プロジェクトで進められてきた「津波の石碑」が津波が押し寄せた名振湾を見下ろす史跡公園に建立され、2月中旬完成の運びとなりました。地区住民、行政当局や多くの関係者を招いて下記の通り除幕式と感謝会が行われます。皆さまのご出席と会場設営等のご協力をお願い申し上げます。

日時 2016年2月27日(土) 除幕式 13時～14時 感謝会 14時30分～15時30分
 場所 除幕式：名振津波石碑公園
 感謝会：名振地区コミュニティセンター
 主催 名振地区津波の石碑建立実行委員会

▼コストコジャパン提供の支援物資を被災地小学校や保育所等に寄贈

このたび、大震災発生直後よりYMCAを通して支援物資の提供を続けていただいている大手外資系会社コストコジャパンよりハンドタオル、フェースタオル、バスタオルの提供を受けました。石巻市では教育委員会を通して要請のあった被災地の小学校に寄贈しました。また、南相馬市、山元町、東松島市、南三陸町の保育園、仮設住宅や特別養護施設や支援活動を続ける団体等に寄贈を続けています。

▼ 仙台YMCA創立110周年記念事業・大震災復興支援コンサートの開催 (第二報)

2014年10月東京YMCA妙高高原ロッジにて東日本大震災チャリティコンサートに出演されたシャンソン歌手井関真人さん(写真→)のコンサートが仙台YMCAの主催、仙台3クラブ、東日本大震災支援対策室も後援して下記の通り開催されます



日時 2016年2月11日(木) 午後4時から午後5時30分
 場所 仙台市市民活動サポートセンター 市民活動シアター
 (仙台市青葉区一番丁四丁目1-3) 地下鉄南北線広瀬通駅西5番出口すぐ
 対象 仙台YMCA維持会員の皆様、仙台・青葉城・広瀬川ワイズメンズクラブの皆様、招待券をお持ちの方

2016年1月準備例会
(仮)石巻広域ワイズメンズクラブ
 東日本大震災発生から5周年の新年を迎えました。一日も早い被災地の復興と皆様にとって希望に満ちた明るいな年となりますようお祈り申し上げます。
 石巻広域クラブの第2回設立準備例会を下記の通り開催します。今回は震災直後から毎年被災地支援活動を行ってきた神戸ポートクラブの大野勉ワイズが来石し、例会前に市内小学生を招いて餅つきイベントを開催します。また、例会のゲストスピーカーとして阪神大震災を経験され、東日本大震災発生後の支援活動などを語っていただきます。どなたさまも参加することができます。
 石巻広域クラブ設立準備委員長 平井孝次郎

日時：2016年1月23日(土) 17:00～19:00
 ※14時～16時 向かいの児童館で餅つき大会を予定
 会場：YMCA石巻センター(石巻市立町1-5-11)
 参加費：300円(食事代を含む)
 会場のご案内：JR石巻駅より徒歩約7～8分。仙台銀行斜め向かい内店2階です。専用駐車場はありませんので立町コインパーキングをご利用ください。
 ●ゲストスピーカーの紹介：大野 勉氏 題：「感謝と友情～阪神淡路から東日本へ～」
 1956年福岡県生まれ。神戸市立小学校教諭。西日本区六甲部-神戸ポートワイズメンズクラブ会員。2011年の東日本大震災発生直後から被災地を訪問する「復興のつなぎ」を主として日本橋から石巻を結ぶ。東京までを連続する。筑紫直吉の神楽と舞妓マラソンにも参加。その後、毎年震災慰問や講演会などに参加し、餅つきや希望の歌などで励ましている。
 ＊お問い合わせ先：清水弘一(事務局) 090-2365-7940/022-271-6759
 Eメール：kachi-sendai@palm-plaza.org

2016年クラブ・今後のスケジュール

- 1月20日(水) 仙台3クラブ合同新年会 (長町遊楽庵「びすた〜り」)
- 1月23日(土) 石巻広域クラブ第2回準備例会
- 2月04日(木) 仙台青葉城クラブ第二例会
- 2月11日(土) 仙台YMCA職員全体研修会&創立110周年記念コンサート
- 2月18日(木) 仙台青葉城クラブ 第一例会
- 2月20日(土) 石巻広域クラブ第2回準備例会
- 2月27日(土) 石巻市名振地区「津波石」除幕式
- 3月03日(木) 仙台青葉城クラブ 第二例会
- 3月05日(土) 次期会長研修会(東山荘)
- 3月06日(日) //
- 3月06日(日) 2016 希望の風上げ大会 in 仙台

～ワイズにひかれ善光寺～

ワイズメンズクラブ国際協会
第19回東日本区大会
 2016年6月4日(土)5日(日)
 会場：長野市若里市民文化ホール/
 ホテル メルパルク長野
 ホストクラブ：長野ワイズメンズクラブ
 協力クラブ：甲府・松本・甲府21・富士五湖・信越妙高ワイズメンズクラブ

< 1月 HAPPY BIRTHDAY >

- 1月01日 加藤 重雄さん
- 1月12日 青木 絵美さん
- 1月23日 岸田 彰子さん



▼東日本区渡辺理事メッセージ (要約)

主題:「原点に立って、未来へステップ」

明 けましておめでとうございます。お陰さまで、2015～16年度の半期が皆様のご協力をいただき大過なく進めることが出来ました。各部の部会、クラブ周年事業に出席させていただき、多くのことを学ばせて頂きました。クラブ・部の規模に関わらず、ワイズに限らず知識・能力豊かな方々に接することができ感謝申し上げます。

幸福三説について、次のことが書かれています。一つには「惜福と言う自分に与えられた福を使い尽くしてしまわずに、天に預けておく、そして、この惜福の工夫を積んでいる人が不思議とまた福に遇う」二つ目は「分福と言って自分一人の幸福はあり得ない、周囲を幸福にすることが、自らの幸福につながる」

三つ目は「植福と言って将来にわたって幸せであり続けるように、今から幸福の種を蒔いておくこと」と説かれていました。

まさに多くのワイズメンがこの幸福に心掛けられ、ワイズの奉仕活動はこのような幸福論に基づいているように思えました。

今年度東日本区会員は 902 名のスタートでした。各クラブ会長・会員の皆様、そして各部部長のご努力をいただき半期で 39 名の新会員を迎えることが出来ました。

去る 12 月 11 日～15 日にはアジア地域の次期理事研修会そして年央会議が韓国・インチョンで開催されました。東日本区から利根川次期理事と共に出席させていただきました。東西日本・台湾・フィリピン・スリランカ区での会員減少が報告され、東日本区については、アジア会長より、「20 人以下のクラブを 20 人まで会員を引き上げて欲しい」「解散したクラブを蘇らせてほしい」「新クラブを設立してほしい」などのお願いがありました。そして、アジア地域は本年 8 月 4 日より SOP(サウスパシフィック)地域が加えられ、Asia Pacific 地域となることが報告されました。

また、東日本区地域奉仕事業の「CS 写真コンテスト」を紹介したところ、アジア会長から、アジア地域すべての区でこの「CS 写真コンテスト」を行なうことが決定されました。奮って、この活動を推進願います。

最後に、次期アジア会長 Tung-MingHsiao(タン・ミン・シャオ)さんから今年 8 月に台北で開催される国際大会へ参加依頼のアピールがされました。台湾と IBC 締結をされているクラブはぜひ積極的に参加をしてほしいとの依頼を受けました。

3 月には次期会長研修会が開催されます。6 月の東日本区大会に向けた準備も大詰めとなりました。ぜひ、皆様のご協力をいただけますようお願いいたします。



1. 街頭募金のご報告

12 月 23 日(水・祝)の第 3 回街頭募金集計報告をさせていただきます。4 箇所で開催し、合計で 115,668 円の募金が集まりました。今年度 3 回の街頭募金で、268,834 円の募金となりました。ご協力いただきましたみなさま、ありがとうございました。

2. 第 30 回タイ農村ワークキャンプ参加者募集

今年度もタイ農村ワークキャンプを行います。現在参加者募集中です。

日程: 2016 年 2 月 22 日(月)～3 月 2 日(水)
10 日間(移動日含む)

訪問地: タイ王国北部 YMCA パヤオセンター及び農村部

団 長: 加藤雄一(仙台YMCA職員)

募集人員: 15 名(最少催行人数 8 名)

参加費: 180,000 円(分割納入可)

申込締切: 2016 年 1 月 20 日(水) ※定員になり次第申込締め切りとさせていただきます。

3. 今後の予定

2016 年 2 月 11 日(木・祝)

第 1 部 仙台YMCA全体研修会

時間: 9:00～15:00

場所: 東京エレクトロンホール宮城

第 2 部 110 周年記念シャンソンコンサート

時間: 16:00～17:40

場所: 仙台市市民活動サポートセンター

編集後記

東日本大震災から 5 度目の新年を迎えました。被災地の復興は道半ばですが、人口減少と風化が叫ばれるなか、新しい一歩を踏み出す方、まだまだ踏み出すことができない方、心の復興がまだ快復できない方等、事情はさまざまです。被災地にいるワイズメンとして、本年も被災地の状況を YMCA とともに発信してまいりたいと思います。本年も当クラブのブリテンをご高覧いただければ幸いです。(弘)